

岡山大学同窓会設立趣意書

岡山大学は、第六高等学校、岡山医科大学、岡山師範学校、岡山青年師範学校、岡山農業専門学校を統合した大学として昭和24年に設置され、それぞれの伝統を受け継ぎながら、現在では11学部・7大学院研究科・1附置研究所・1全国共同利用施設を擁するわが国有数の総合大学として発展している。この間、多くの有能な人材を輩出し、わが国の文化、科学技術、医療、教育そして産業の発展に大きく貢献してきた。

岡山大学が今日あるのは、時代の変化や社会の求めに応じて行ってきた不断の改革によるものであるが、今後さらに人類社会の安定的、持続的な発展に寄与するためには、社会との一層の交流と連携により、常に新たな知識基盤の構築をしていく必要がある。

今日までに岡山大学を巣立った同窓生は約9万5千人で、国内外の各界・各方面で活躍し、岡山大学と社会を繋ぐ重要な役割を果たしている。

現在、岡山大学には9つの学部等に同窓会があり、それぞれ独自の活動をしているが、各同窓会の学部等の垣根を越えた、横断的かつ有機的な結びつきや、岡山大学との連携は必ずしも十分であるとはいえない。

新たに法人としてのスタートを切った岡山大学は、『高度な知の創成と的確な知の継承』および『人類社会の持続的進化のための新たなパラダイム構築』を目標として掲げ、既存の学問領域を融合した総合大学院体制のもとに、充実した教育と高度な研究の推進に努めている。このような岡山大学を、地域はもちろん、わが国の教育研究を担う中核的な大学として発展させていくためには、私たち同窓生が一丸となって支援していくことが必要である。

ここに、岡山大学同窓会を設立し、すべての同窓生が相集い、学部・学科の枠を越えて相互交流をはかり、心をつなげて岡山大学の目標達成に参画していくことを決意するものである。

平成18年 7月29日

岡山大学同窓会設立総会